

【別紙】TOEFL成績票提出の注意事項

■出願前に、必ず以下の点を確認してからTOEFL成績票を提出すること。

- (1) 英語を公用語とする国に所在する大学を卒業した者（令和4（2022）年3月31日までに卒業見込みの者を含む）で、TOEFL成績票の提出免除を希望する者は、令和3（2021）年6月30日（水）までに本教育部（上記（1）エ.）へ卒業（見込）証明書（氏名・卒業（見込）年月日、学位名が記載されていれば成績証明書でも可）のコピーを提出すること。なお、提出前に必ず電話又はメールにて本教育部へその旨申し出ること。証明書等の提出方法については、本教育部から指示する。
- (2) 願書提出期日までにTOEFL成績票が確実に入手できるよう、十分な時間的余裕をもってTOEFLを受験すること。
- (3) 令和元（2019）年7月16日以降に受験したTOEFL（iBT（Special Home Editionも可）又はPBTに限る。ITPは不可）のスコアを有効とする。なお、TOEFL（iBT）の成績はTest Date Scoreのみを使用し、My Best scoreは使用しない。
- (4) 受付期間内に以下の書類（「TOEFL成績票（写）」という）を提出すること。提出できない場合は、提出書類等不備とし、願書を受理しない。

■ アップロードする書類（以下のいずれか）

①「Test Taker Score Report」のキャプチャ画像（jpg形式）

※「Test Taker Score Report」自体の電子ファイルは提出しないでください。

②「出願者本人の氏名、スコア及び試験日が確認できるウェブ画面」のキャプチャ画像（jpg形式）

■ 郵送する書類（以下のいずれか）

①「Test Taker Score Report」をA4用紙に印刷したもの

②「出願者本人の氏名、スコア及び試験日が確認できるウェブ画面」をA4用紙に印刷したもの

- (5) 出願書類の提出とは別に、ETS（Educational Testing Service）に対し、東京大学大学院公共政策学教育学部宛にTOEFL成績票（願書添付のものと同じ受験時のもの）を送付するよう、本人から請求すること。請求の際はDI（Designated Institution Code）コードを「8554」とすること。
- (6) ETSに対し、受験日が異なる複数のTOEFL成績票について送付請求を行ってもかまわぬが、入学願書の記載及び願書添付のものと一致したTOEFL成績票のみを受理する。
- (7) ETSから本教育部へ発送されるTOEFL成績票は、出願期間内に本教育部へ届かなくてもかまわない。合格発表後、TOEFL成績票がETSから本教育部に届いているかの確認を行い、未着の場合は、本教育部から受験者に問合せを行う。これらについて、受験生からの問合せには一切応じない。
- (8) 最終的に、入学願書の記載と一致したTOEFL成績票が本教育部に届かなかった場合は合格を取り消すので、本教育部からの問合せには速やかに対応すること。